

県内事例一覧

行政 61事例

民間 60事例

学校 411事例

ビオトープ事例一覧：行政

< I-a: 北総内陸区域 >

通し No.	県類 型No.	立地 タイプ	事業名	ビオト ープのタイ プ	事業 種別	事業主体	管理主体	竣工年月	所在地	周辺環 境	
				事業概要							
1	I-a	樹林地	カタクリの群生地の 保全	保持 型	林地 整備	柏市教育委員会 文化課	柏市教育委員会 文化課	1996.4	柏市逆井	市街地	
				カタクリ群生地の周辺をフェンスで囲い保全するとともに、下草刈りなどの管理をしている。							
2	I-a	農耕地	名戸ヶ谷湧水ビオ トープ整備(整備中)	保持・ 復元 型	宅地 開発	柏市環境保全課	柏市環境保全課	2001.12 工事着工 予定	柏市名戸ヶ谷字 表谷津	農村	
				名戸ヶ谷湧水は柏市を代表する湧水であり、この湧水を保全するビオトープ整備を行うことで、ホタルやトンボなどの多様な生物の生息場所の確保と自然環境の保全を図ることを目的としている。(整備中の事業)							
3	I-a	農耕地	谷津ミュージアム構 想(策定中)	保持・ 復元 型	農地 整備	我孫子市手賀沼課	未定	未定	我孫子市 岡発戸都部	農村	
				地権者の協力や地域の市民の協力を得ながら、現在、残り少なくなっている谷津環境を保全することを目的としている。当初の段階では、まず谷津田(35~40ha)を水田化し、かつての谷津環境を復元して市民が農業や炭焼き体験の他、身近な生物とのふれあいの場として利用することを目的とするものである。							
4	I-a	農耕地	里山保全・活用基本 計画策定(計画中)	保持・ 復元 型	農地 整備	印西市都市整備課	未定	未定	印西市結縁寺地 先	農村	
				市内に残された良好な代表的な自然環境である森・林を含む里山と谷津田、小川及び生態系の保全・回復を目的として広範囲な自然の確保を行う。それらは地権者の生活を損なうことなく、また一方で人々がやすらぎ、自然とふれあうことができる地区づくりを目指している。							
5	I-a	河川	河川環境整備事業	復元 型	河川 整備	松戸市河川清流課	松戸市河川清流課	1997.3	松戸市旭町2- 227番地先	農村	
				かつての坂川水系に見られた低湿地を復元し、水辺の植物や生物を呼び戻すための生物の生息空間を市民と協働して創出するとともに、身近に自然にふれあえ、環境学習のできる場所を提供することを目的とする。							
6	I-a	河川	かんがい排水事業 (一般型、県営)東 葛北部地区水環境 整備事業船形地区 関連事業	復元 型	農地 整備	千葉県農林部耕地課 柏土地改良事務所	東葛北部土地改良区	1997.3	野田市地先 及び関宿町	農村	
				本事業は水環境整備事業船形地区における「生態系保全型排水路ゾーン」整備(16km)を担当するものである。周辺では豊かな生態系が保たれているため、生態系に配慮した工法で用排水機場の新設及び用排水機場を改善するものである。							
7	I-a	河川	一級河川利根川水 系根木名川多自然 型川づくり	復元 型	河川 整備	千葉県土木部都市河 川課成田土木事務 所、成田市	千葉県土木部都市河 川課成田土木事務 所、成田市	1998.3	成田市寺 台地先	農村	
				背後の空き地をポケットパークとして整備するとともに堤防天端及び小段を遊歩道として整備し、アクセス機能を確保。発生材の有効利用を図るため、旧護岸のブロック廃材をかごマットの中詰石や捨て石に利用した。							
8	I-a	河川	水環境整備事業 神久保(いものぼ) 地区	復元 型	農地 整備	千葉県農林水産部 耕地課	八千代市農政課	2001~ 2004.3 (予定)	八千代市 神久保	農村	
				農業水利施設の保全管理又は整備と一体的に豊かで潤いのある快適な生活環境を創設する。							
9	I-a	湖沼	県単 都市河川再 生対策事業・手賀沼 ビオトープ整備事業	保持・ 復元 型	溜池・ 湖沼 整備	千葉県東葛 土木事務所柏支所	我孫子市手賀沼課(千 葉県より受諾)	1998.10~ 1999.4	我孫子市 岡発戸新田 地先	農村	
				水生植物がもつ浄化能力を利用して手賀沼の水をきれいにし、いろいろな生物が住める環境づくりを目的とする。ビオトープは、「生物の生息場」とするゾーン、「生物を観察するゾーン」、市民が水生植物の育成・管理を図る「手づくりゾーン」の3つに分かれている。							

ビオトープ事例一覧：行政

< I-a:北総内陸区域 >

< I-b:銚子区域 >

< II-a:京葉臨海区域 >

通しNo.	県類 型No.	立地 タイプ	事業名	ビオトープのタイプ	事業種別	事業主体	管理主体	竣工年月	所在地	周辺環境
10	I-a	湖沼	ギンヤンマ・カワセミ保全整備事業	保持・復元型	溜池・湖沼整備	沼南町都市整備課	沼南町都市整備課	1998.12~1999.3	沼南町片山275	農村
				<p>手賀の丘公園周辺の水辺にはカワセミが飛来し、餌場となっていることが確認されたが、この水辺は雨水の自然溜留となっており、季節によっては水が枯れる恐れがあった。そこでトンボを対象種とし、良好な生息空間を創出することでカワセミ等の多様な生物が生息する水辺環境を創出・保全することとなった。</p>						
11	I-a	公園	泉自然公園	保持型	公園・緑地整備	千葉市公園緑地部公園建設課	千葉市公園緑地部東部公園緑地事務所	1969.3	千葉市若葉区野呂町108	市街地
				<p>都川の源流域にある本公園は、起伏に富んだ地形を生かした緑豊かな公園で、面積は424,770㎡ある。良好な自然環境はその大半が東千葉近郊緑地特別保全地区に指定されており、園内はクスギ・コナラの雑木林に囲まれ、広大な芝生広場や大小5つの池の他、ショウブ田、湿生植物園などがあり、公園内には湧き水が出ている場所もあり、豊かな自然環境を保っている。</p>						
12	I-a	公園	佐倉ビオトープ創出事業	復元型	公園・緑地整備	佐倉市環境保全課	佐倉市環境保全課	1998.12~1999.3	佐倉市城内町地先	市街地
				<p>佐倉市の原風景を市街地に隣接しながら豊かな自然環境に恵まれている佐倉城址公園内に多様な環境(水路等)をビオトープとして創出し、市民の身近な自然環境への理解と関心を深める場として環境学習にも活用する。</p>						
13	I-a	公園	増尾城址総合公園整備(策定中)	保持・復元型	公園・緑地整備	柏市公園緑政課	柏市公園緑政課	2001~2003年度予定	柏市増尾字稲荷下	農村
				<p>増尾城址総合公園(10.6ha)のうち半分は既に城址総合公園としての整備がされているが、残りの半分の既存樹林、及び湧水、水田を整備し、そこをビオトープエリア(約1ha強)として湧水が流れ込む湿地を整備するものである。</p>						
14	I-b	農耕地	水環境整備事業石出地区	保持・復元型	溜池・湖沼整備	千葉県農林部耕地課八日市場土地改良事務所	東庄町産業課	1993~2001.3	東庄町石出	農村
				<p>事業地は下流水田の主要水源である石出堰の上流区域にあたる谷津にあり、この堰周辺の水辺空間を活用し、環境整備を実施するものである。もともとこの谷津には3つの溜池があり、谷津上部の湧水部分を湿性圏に、中部を弁天池及び親水池として整備し、下部は乾燥化していたため土を盛って広場とし、その横に上の池と石出堰と結ぶ水路を設置した。</p>						
15	II-a	河川	河川災害復旧事業	保持・復元型	その他(災害復旧)	国土交通省江戸川河口出張所	国土交通省江戸川河口出張所	1993~1994	市川市江戸川放水路	市街地
				<p>住民の安全のための災害復旧と、北限のトビハゼが生息できる泥干潟を再生した。</p>						
16	II-a	河川	特定構造物改築事業(行徳可動堰)	復元型	河川整備	国土交通省江戸川工事事務所	国土交通省江戸川工事事務所	1993~	(左岸)市川市稲荷木地先	市街地
				<p>行徳可動堰改修に伴い、現堰直上流に生息するヒヌマイトトンボの生息地が消滅することが避けられないため、ヒヌマイトトンボ保全のための代償措置を講じるものである。</p>						
17	II-a	河川	二級河川生実川都市基盤河川改修事業	復元型	河川整備	千葉市都市河川課	千葉市都市河川課	1997.3	千葉市	市街地
				<p>二級河川生実川は上流域の都市化に伴い、流出量の増加対策として従来の浜野川に流入している生実川とは別の新たな放水路を設置した。このうち約1.06kmの区間について、自然石空積みによる魚類等の隠れ場の創出や魚類の遡上に配慮した落差工整備を行う他、水生植物の植栽や瀬や淵などを設けた蛇行型の形状など、魚類に配慮した多自然型川づくりを行った。</p>						

ビオトープ事例一覧：行政

< II - a: 京葉臨海区域 >

通し No.	県類 型No.	立地 タイプ	事業名	ビオト ープのタイ プ	事業 種別	事業主体	管理主体	竣工年月	所在地	周辺環 境	事業概要
											事業概要
18	II-a	河川	二級河川都川水系 都川多自然型川づく り	復元 型	河川 整備	千葉県土木部 都市河川課	千葉県 千葉県土木事務所	1992.11~ 1994.3	千葉市若葉区加 曾利町地先	市街地	環境整備にあたってアユの生息環境を確保することを目標とし、アユの餌となる付着藻類の基盤整備のために自然石を空隙が出水時の魚の避難場所や住処になるよう配慮した。
19	II-a	干潟	習志野(干潟)地区 緩衝緑地整備事業 谷津干潟公園	保持 型	公園・ 緑地 整備	千葉県自然保護課	谷津干潟公園 自然観察センター	1994	習志野市秋津5- 1-1	市街地	このあたりはかつて、東京湾岸に広がる広大な干潟であったが、現在残されている40haの谷津干潟及びその周辺をシギ・チドリ類などの多くの渡り鳥の中継地として残すべく自然生態観察公園として整備した。また、水鳥を観察し、学習するための谷津干潟自然観察センターも併設して整備した。
20	II-a	公園	花島公園渓流水系 ゾーン整備事業	復元 型	公園・ 緑地 整備	千葉市都市局 公園緑地部 公園建設課	千葉市公園建設課	1998.7	千葉市花見川区 花島町地内	市街地	元々、公園区域は花見川沿いの良好な自然環境や自然景観が広がり、谷津の跡地でもあった。本事業はこれらを保全して緑のネットワークを形成することを目的に千葉市総合公園として整備し、中央部に溪流を作り、谷津休耕田に雨水が溜まってできた中島池へとつなげ、トンボやメダカなど、身近な生物が生息できる環境の復元を行った。
21	II-a	公園	県立都市公園整備 事業(千葉県立中 央博物館生態園整 備事業)	復元 型	公園・ 緑地 整備	千葉県都市部 公園緑地課	千葉県教育庁	1985- 1993	千葉市中央区青 菜町955-2	市街地	生態園は千葉県立中央博物館に併設された野外観察地で、千葉市の中央部に残された貴重な樹林及び自然の地形を出来る限り生かして作られた。舟田池を中心に、房総の様々な森林や草地在が再現されており、生態園に生息・生育する全てのものが生きた展示として捉えられている。
22	II-a	公園	県立青葉の森公園	復元 型	公園・ 緑地 整備	千葉県都市部 公園緑地課	青葉の森公園管理事 務所	1991.3	千葉市中央区青 菜町	市街地	青葉の森公園整備に伴い、園内に生息するノウサギ、イタチ、タヌキ等の保護を目的とした動物の移動路(暗渠)を設置した。
23	II-a	道路	千葉東金道路野呂 パーキングエリアに おけるクヌギの森 整備	復元 型	道路 整備	日本道路公団千葉東 金道路管理事務所	日本道路公団千葉東 金道路管理事務所	1979	千葉市若葉区野 呂町	樹林地	千葉東金道路野呂パーキングエリアにおいて、「親しみのある道路づくり」として、千葉東金道路野呂P.A.にクヌギ、コナラ等150本を植栽した「クヌギの森(カブトムシのサンクチュアリ)」を整備し、周辺学校での総合学習で利用されている。
24	II-a	学校	学校ビオトープモデ ル事業(仮称)(計画 中)	復元 型	学校・ グラン ド整備	千葉市環境保全部環 境調整課	選定された6校(未定)	未定	計画中であるた め、未定	市街地	都市化が進み子ども達の自然とのふれあいの場が少なくなる一方で、総合学習の導入により、ますます自然とのふれあいが重要になってきている。そこで千葉市では3年間の間に市内の6校を選定し、学校敷地内におけるビオトープ整備を行う予定である。
25	II-a	その他(埋 立地)	コアジサシ繁殖地整 備事業	保持・ 復元 型	その他	千葉市環境調整課	千葉市環境調整課	2001.12	千葉市中央区新 浜町リサイクル センター内未利 用地	市街地	近年、千葉市美浜区等の埋め立て地においてコアジサシの繁殖が確認されているが、卵やヒナがカラスやチョウゲンボウ等に狙われ繁殖が少なくなっていることから、コアジサシが繁殖できる環境を暫定的に整備し、繁殖地をさらに増やすべく、企業等に呼びかけを行っている。
26	II-a	その他(埋 立地)	行徳鳥獣保護区(行 徳内陸性湿地)整備 事業・県単 行徳内 陸性湿地再整備事 業	復元 型	溜池・ 湖沼 整備	千葉県環境部自然保 護課鳥獣管理対策室	市川市環境管理課	再整備事 業:1995 ~1996.3	市川市福栄4- 22-11	市街地	整備事業:埋立造成事業によりカモ類やシギ・チドリ類等の野鳥(水鳥)の生息地を確保するため、約54haの人工湿地を造成した。再整備事業:その後、造成した湿地帯が乾燥化して水鳥の飛来数が減少したため、淡水地などを設置して湿地の再現を行い、生物の定着を促すなど水鳥の生息環境の再整備を図った。

ビオトープ事例一覧：行政

< II-a: 京葉臨海区域 >

< II-b: 京葉内陸区域 >

通し No.	県類型 No.	立地タイプ	事業名	ビオトープのタイプ	事業種別	事業主体	管理主体	竣工年月	所在地	周辺環境
27	II-a	その他(埋立地)	花見川終末処理場内「トンボ池」整備	復元型	公園・緑地整備	千葉県都市部下水道計画課	(財)千葉県下水道公社	1996.4	千葉市美浜区磯部8-24-1	市街地
				事業概要						
				花見川終末処理場は地域に開かれた緑あふれる処理場を目指しており、トンボ池はその一環として「失われた身近な自然環境の創造」をテーマに作られた。						
28	II-b	樹林地	湧水保全ふれあい事業(策定中)	保持型	農地整備	流山市公園緑地課	流山市公園緑地課	2001～2004.3(予定)	流山市西深井420他 3ヶ所	農村
				市内の湧水地のほとんどが自然消滅の危機にあるため、早急な保全が急務となった。本事業は湧水地のある場所を土地所有者から借地契約した上で整備を行い、市民に開放するもので、湧水保全により豊かな自然を実感し、市民生活に潤いを感じてもらうことを目的とする。						
29	II-b	農耕地	実籾自然保護地区ビオトープ構築事業(策定中)	保持・復元型	公園・緑地整備	習志野市環境部自然保護課	未定	未定	習志野市実籾町2丁目183番地	農村
				習志野市に残る数少ない谷津田を自然保護地区に、周辺の斜面林を都市環境保全地区に指定したが、谷津田における水田の維持や自生しているヘイケボタルの生息数の減少等の問題が起こり、その存続が危ぶまれたため、現況の谷津田環境を調査して今後、将来に渡って実籾自然保護地区の谷津田を保全していくための保全方策を検討した。						
30	II-b	農耕地	田園空間博物館整備事業(計画中)	保持・復元型	農地整備	千葉県農林水産部農村整備課	袖ヶ浦市環境経済部農林土木課	2004年度(予定)	袖ヶ浦市：袖ヶ浦市農村振興地域全域	農村
				農業・農村の歴史・文化・伝統技術を含む田園空間全体を博物館として捉え、農村公園として弥生・中世・明治の三世代の田んぼの復元や上総堀りや中世の水路、風車の復元などを行い、農業技術の歴史・文化の学習の場とする他、自然型水路や原風景の復元を行うものである。						
31	II-b	農耕地	休耕田を使ったビオトープづくり(ひろちゃん掘)	復元型	その他	松戸市	地域住民	1997.4.1	松戸市旭町の休耕田	市街地
				新松戸郷土資料館長の大井好弘氏が休耕田約1500㎡を市に提供し、松戸市が井戸を掘り、池、堀を整備している。現在は関心のある市民が集まって、維持・管理作業を行っている。						
32	II-b	農耕地	ホタルの里づくり	復元型	農地整備	鎌ヶ谷市・市民有志	鎌ヶ谷市	1992	鎌ヶ谷市中沢地区の休耕田	農村
				開発により減少したホタルを再び自然発生させるため、休耕田を利用し、市と市民が協力して生息環境を整備する。						
33	II-b	河川	一級河川利根川水系座生川多自然型川づくり	復元型	河川整備	千葉県土木部都市河川課	千葉県東葛飾土木事務所野田支所	1996～97	野田市岩名地先	市街地
				用地幅の確保が困難であったが、法勾配1:0.5の積ブロックを植生ブロックとした。植生ブロック内は残土を利用し、在来種の育成を図った。						
34	II-b	湖沼	トンボ池・花の池・ホタルの池・ホタルの水路・整備事業	復元型	溜池・湖沼整備	野田市建設局都市計画部みどりの課	野田市土木課、自然保護団体	1995～1996.3	野田市大殿井地先	市街地
				野田市大殿井地区住民の要望により、調整池の有効利用としてトンボの池、花の池、ホタルの池として設計・整備を行った。						
35	II-b	湖沼	大柏川第一調節池(北方遊水池)整備事業(計画中)	復元型	溜池・湖沼整備	千葉県土木部都市河川課真間川改修事務所	千葉県・市川市	1998年～	市川市北方町	市街地
				調整池整備に当たって単なる貯留池ではなく、保護団体及び地域住民の要望により生物の多様な環境づくりと自然とのふれあいの場という両側面を持った調整池づくりを行う。具体的には斜面を棚田のように何段かの段差を設けた池を作り、北方の原風景であった湿地を復元し、調整池最深部には島を造成して野鳥の休息場所を設ける他、水田やビオトープ整備も行う予定である。						

ビオトープ事例一覧：行政

< II - b: 京葉内陸区域 >
< III - a: 九十九里臨海区域 >

通し No.	県類型 No.	立地タイプ	事業名	ビオトープのタイプ	事業種別	事業主体	管理主体	竣工年月	所在地	周辺環境
36	II - b	湖沼	金杉第一調節池整備事業	復元型	溜池・湖沼整備	千葉県土木部都市河川課葛南土木事務所	船橋市まちづくり推進課	2001～2002.3	船橋市金杉町	市街地
<p>金杉川では汚濁河川水が流れる水路に接触材がついたひも状のものを自然流下させる水路浄化法と、セリやオオフサモ、クレンソ、マコモ等の水生植物を植栽し、水質浄化を図る水生浄化法の2つの方法で水質の浄化を図り、また植栽することで昆虫類等の生物を誘致している。</p>										
37	II - b	公園	大町自然観察園	保持型	公園・緑地整備	市川市動植物園	市川市動植物園	1973年	市川市大野町4-2525	市街地
<p>下総台地の典型的な自然景観である谷津地形が自然のまま残されており、南北に約1kmに及ぶ谷津地形を軸とした自然観察のための公園となっている。公園内は木道があるのみで特に手を加えず、そこに生息するカワセミやヘイケボタル、オニヤンマ等の生物、ショウブやアヤメ等、水生植物が生育している。</p>										
38	II - b	公園	市野谷の森の公園整備(計画中)・(県立都市公園事業・土地地区画整理事業)	保持・復元型	公園・緑地整備	千葉県都市部公園緑地課	流山市公園緑地課	2000～	流山市市野谷オオタカ生息地	農村
<p>オオタカの生息地を中心に多様な生物の生態系を保全するため、県立の都市公園整備事業(約18.5ha)と土地地区画整備事業で整備される公園(約5.6ha)を合わせた約24haを「市野谷の森」公園として一体的な保全を図る。</p>										
39	II - b	公園	21世紀の森と広場	保持・復元型	公園・緑地整備	松戸市公園緑地課	パークセンター	1993.3	松戸市	市街地
<p>谷津の既存地形の保全と都市公園としての利用及び動植物相の保全・育成の両立を図った。公園の計画理念である「自然尊重型都市公園」を背景に、既存の生物相に配慮した維持・管理を展開している。</p>										
40	II - b	公園	坂川水辺公園整備事業	復元型	公園・緑地整備	流山市公園緑地課	流山市公園緑地課	1999	流山市野々下地先	農村
<p>北千葉導水路の上部空間を利用し、モーターでこの水の一部を揚水して小川を作り、水辺の植物を植栽して里山の小川をイメージした公園整備を行い、ホタル等の水生生物が生息・生育できる環境整備を行う。</p>										
41	II - b	公園	坪井地区近隣公園事業(計画中)・(坪井特定地区区画整理事業に伴う近隣公園事業)	復元型	公園・緑地整備、宅地開発	住宅・都市整備公社・船橋市まちづくり推進課	住宅・都市整備公社・船橋市まちづくり推進課	2006.3月(予定)	船橋市坪井町	市街地
<p>住宅・都市整備公社が施行する上記事業区域内において近隣公園(3.1ha)として整備し、隣接する調整池(2.2ha)との重複利用により5.3haを公園的利用を図り、自然型の近隣公園として環境資源を生かしながら、多様なビオトープ空間(草地・池・水辺)の創出を整備する。</p>										
42	II - b	学校	水辺自然環境整備事業	復元型	学校・グラウンド整備	松戸市河川清流課	松戸市立根木内中学校	1999.1	松戸市小原1丁目 松戸市立根木内中学校内	市街地
<p>計画づくりから子供たちの参加を図り、学校内に多様な植物や生物が生息できる自然の水辺環境空間を創出するとともに、市民や子供たちの自然学習や環境学習の体験の場や水への意識や、河川愛護の啓蒙の場として利用を図ることを目的とする。</p>										
43	III - a	農耕地	水環境整備事業 宮島地区	復元型	公園・溜池整備	千葉県農林部耕地課 東金土地改良事務所	農林部耕地課両総用水土地改良区(ため池)・九十九里町(公園)施設	1991～1993.3	九十九里町宮島田中荒生141番地先	農村
<p>宮島池は農業用水池として築造されていたが、周囲の宅地化が進み、水源の汚濁が懸念されたことにより、農業水利施設としての機能を維持しながら併せて地域住民が自然にふれあえる場として整備した。</p>										
44	III - a, b	湖沼	成東町・東金市の食虫植物群落保全	保持型	その他	成東町・東金市	群落を守る会	大正9年	成東町、東金市	農村
<p>1.7haの食虫植物群落生地は、絶滅危惧種のナガバノイシユモチソウやモウセンゴケ等7種の食虫植物が生息する他、湿地性ラン科植物等、希少種も豊富である。フィールドは標高5m前後の低地で作田川によって地下水位が保たれており、このような低層湿地が残るのは極めて希である。</p>										

ビオトープ事例一覧：行政

<Ⅲ-a:九十九里臨海区域>
 <Ⅲ-b:九十九里内陸区域>
 <Ⅳ-a:内房区域>

通しNo.	県類型No.	立地タイプ	事業名	ビオトープのタイプ	事業種別	事業主体	管理主体	竣工年月	所在地	周辺環境
45	Ⅲ-a	海岸	九十九里浜におけるコアジサシの営巣地保全策	保持型	海岸整備	千葉県環境生活部自然保護課	千葉県環境生活部自然保護課	1995.7～	白子町九十九里浜	海岸地
				<p>九十九里浜で繁殖するコアジサシを保護するため、平成7年に白子町白子海岸で防護柵を設置した。その後、コアジサシの繁殖地に合わせて大網白里町、成東町、光町の海岸域に拡大して設置している。</p>						
46	Ⅲ-b	公園	農村総合整備事業飯塚沼農村公園整備工事	復元型	公園・緑地整備	八日市場市農政課	八日市場市農政課	1998～2000.3	八日市場市飯塚305番地	農村
				<p>本事業は従来の飯塚沼の自然を残しつつ、地域住民のコミュニケーションの場を提供すると共に、野鳥・魚・昆虫の生息する自然とのふれあいの場として公園整備を行った。</p>						
47	Ⅲ-b	公園	セントラルパーク基本計画(策定中)	保持・復元型	公園・緑地整備	東金市建設部都市計画課	東金市建設部都市計画課	2002年～	東金市八鶴湖周辺地区	樹林地
				<p>東金市八鶴湖周辺や雄蛇ヶ池周辺一帯は豊かな自然環境が残されており、森と湖の自然環境を図りながら市民による市民のための公園づくりとして、セントラルパーク構想が1988年に策定された。それを具体化すべく、総合公園として「鶉ヶ嶺の森公園」計画(面積14.8ha)が1999年に出され、現在、市民と協議を重ねながら進めている。</p>						
48	Ⅳ-a	道路	127号富津館山道路のエコロード整備	復元型	道路整備	日本道路公団	建設省関東地方建設局・千葉県国道工事事務所千葉県土木部道路	1999.3	鋸南町金谷地区、富山町、富浦町丹生地区	樹林地
				<p>本道路は富津竹岡から富津町深名に至る延長19.2kmの自動車専用道路で、緑が豊かな山武地区を通過するため、貴重な動植物の保護に配慮した道路(エコロード)整備を行った。</p>						
49	Ⅳ-a	農耕地	県営圃場整備事業による水田の改良と水路の整備	復元型	農地整備	千葉県農林部耕地課	勝浦市農業課・産業課	1988～1989.3	勝浦市	農村
				<p>圃場整備事業に伴いミヤコタナゴの生息環境を創出するため、蛇かご工法などによる環境の多様化工法を実施した。</p>						
50	Ⅳ-a	農耕地	排水対策特別事業、圃場整備事業総野東部地区	復元型	農地整備	千葉県農林部耕地課	勝浦市農業課・産業課	1998.3	勝浦市	農村
				<p>圃場整備事業による排水路整備において、ミヤコタナゴの生息が確認された区間の平水位部に蛇籠を設け、また魚巣ブロックによる法留を施工し、生息環境の保全を図る。</p>						
51	Ⅳ-a	農耕地	うるおいの里環境整備事業	復元型	農地整備	勝浦市土地改良区	勝浦市土地改良区	1992	勝浦市	農村
				<p>ミヤコタナゴ保護のため、整備した施設が経年変化により生息に支障をきたしたため、河床土砂流出防止などを施工し、生息環境の改良を図った。</p>						
52	Ⅳ-a	河川	二級河川平久里川水系滝川広域河川改修	復元型	河川整備	千葉県土木部河川海岸課	千葉県館山土木事務所	1995.4～	館山市高井	農村
				<p>滝川は館山市大井付近に源を持つ二級河川平久里川の左支川である。滝川では流下能力が不足する区間があり、洪水時には氾濫被害の発生が予想されるため、河道拡幅等の整備を行うこととなった。河道計画を検討するに当たっては区間毎にゾーニングし、ゾーン毎に生物や自然に配慮した多自然型川づくりを行う。</p>						

ビオトープ事例一覧：行政

<IV-b. 外房区域>

通し No.	県類 型No.	立地 タイプ	事業名	ビオ トープ の タイプ	事業 種別	事業主体	管理主体	竣工年月	所在地	周辺環 境	事業概要	
											概要	詳細
53	IV-b	農耕地	鴨川市リフレッシュ ビレッジ事業・地域 農業基盤確立農業 構造改革事業	保持 型	農地 整備	鴨川市農林水産課	大山千枚田保存会	1996～ 2001.3	鴨川市釜沼地区	農村	都市との交流を図り、地域農業の振興を図るために本事業が計画され、その事業の一環として、大山千枚田において一般の人を対象としたオーナー制度を導入することで千枚田を保全し、存続する取り組み。	
54	IV-b	農耕地	農村振興総合整備 事業(地域環境整 備)	復元 型	農地 整備	千葉県農林部農村整 備課茂原土地改良事 務所	睦沢町、一宮町、一宮 東部土地改良区、一 宮町鳴戸川をきれい にする会、睦沢町施設 維持管理組合	1995～ 2004.3	睦沢町、一宮町	農村	農村の基盤整備と合わせて環境学習の場とする。既存の動植物の生息地域を破壊せず、自然観察や体験学習を通じながら自然保護や農村文化の学習の場とする。	
55	IV-b	河川	ミヤコタナゴ生息地 環境整備委託事業	保持・ 復元 型	河川 整備	千葉県自然保護課	御宿町環境整備課	1994～	御宿町	農村	1990年から92年にかけて天然記念物に関する千葉県独自の緊急調査を実施し、平成5年から7年の文化庁補助事業においてミヤコタナゴの調査を行った。さらに1994年度からは「種の保存法」の国内希少野生動植物の指定に基づく環境省の委託事業として千葉県がミヤコタナゴの生息地における環境整備を実施している。	
56	IV-b	河川	緊急地方道路整備 事業	復元 型	道路 整備、 河川 整備	茂原市土木部道路建 設課	茂原市土木部道路建 設課・地元「ミヤコタ ナゴ保存会」	2000.3	茂原市	農村	道路改良事業による歩道整備を河川敷を利用して行うこととなったが、この河川上流域には天然記念物「ミヤコタナゴ」が生息しており、道路に隣接する本箇所では、洪水時の一次避難所的な場所になっていることから、河川形態と植生の多様性に配慮した河川整備を道路改良工事と一体で施工し、「ミヤコタナゴ」の保全とその環境づくりを目的とする。	
57	IV-b	河川	多自然型川づくり整 備事業 塩田川	復元 型	河川 整備	千葉県土木部河川海 岸課大原土木事務所	千葉県土木部河川海 岸課大原土木事務所	1997	大原町	農村	水生生物の生息を確保した河川整備で、護岸は自然石等の天然素材を用い、水際は木杭や捨て石を活用することによって自然な低水路(常水路)を創る。また、旧川を残し、常時水を引き込み、旧川内は新たな護岸整備は行わず、既存護岸両面に覆土をして生態系を保全する。	
58	IV-b	海岸	興津港海岸エコ コースト事業	復元 型	海岸 整備	千葉県土木部港湾整 備課大原土木事務所	勝浦市農林水産課	1991	勝浦市興津海岸	市街地	本事業は、アカウミガメの産卵環境やその他の自然環境に配慮した港湾整備を行うもので、湾をウミガメの産卵上陸に配慮した「エコ・エリア」と、海水浴等のレクリエーションに配慮した「レク・エリア」に分け、自然と共生する海岸をつくることを目的としている。	
59	IV-b	公園	一宮川第一調節池 (鶴枝遊水公園)	復元 型	溜池・ 湖沼 整備、 公園 整備	千葉県土木部河川海 岸課	千葉県長生土木事務 所、茂原市	1998	茂原市猿袋	農村	6.7haの一宮川第一調整池において水生生物が豊かに生息できるよう、湿性自然園として整備する。また、水域以外は通常の公園として整備し、水域内に中州を設けて水生生物(鳥類や小動物)の生息環境を保全すると共に、水際は自然石を使用して多孔質な構造とする。	
60	IV-b	公園	林道開設事業(林道 地域総合整備事業)	復元 型	公園・ 緑地 整備	千葉県農林部林務課	市原市森林組合	1997.3	市原市月崎	樹林地	市原市市民の森区域内の遊歩道沿いに小水路(延長377m、平均幅5m)があり、水生昆虫類等の生息に配慮して両護岸にフトン箆を採用した。	

ビオトープ事例一覧：行政

<IV-b: 外房区域>

通し No.	県類 型No.	立地 タイプ	事業名	ビオトープ のタイプ	事業 種別	事業主体	管理主体	竣工年月	所在地	周辺環 境
				事業概要						
61	IV-b	公園	いすみ環境と文化のさと・「ふるさといきものふれあいの里事業(環境省)」	保持・復元型	公園・緑地整備	環境庁(当時)	いすみ環境と文化のさとセンター	1995	夷隅町、大原町、岬町	農村
				農村景観が残る地域に自然の大切さや面白さを知ってもらおうと環境庁(当時)が89年度から始めた自然解説活動拠点整備事業の一環として整備された。ネイチャーセンターのあるセンター地区と7つのスポット地区の分散して設置されており、自然と人とのふれあいや、地域の文化を知ることができる。						